

MHSW 首都圏災害ネット研修（8都県共催）

最新情報は本会ホームページでご確認ください。

第二報

災害支援と精神保健福祉士パートⅦ

「MHSW首都圏災害ネット」とは、東京精神保健福祉士協会が1997年に構想した、支部の垣根を越えた災害支援に関わる精神保健福祉士の絆づくりでした。それから15年の時を経て、埼玉県精神保健福祉士協会と東京精神保健福祉士協会の合同による初めてのPSW 首都圏災害ネット研修が実現しました。その後1年毎に千葉県精神保健福祉士協会、神奈川県精神保健福祉士会、群馬県精神保健福祉士会、茨城県精神保健福祉士会、栃木県精神保健福祉士会、2019年からは山梨県精神保健福祉士協会が加わり8都県で連携を深めてきました。2019年～2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響により研修会は開催できませんでしたが昨年度は『精神保健福祉×新型コロナ』をテーマとしてZOOM開催をいたしました。今年度は昨年度と同様にオンライン開催に向け準備しています。今年は東京電力福島第一原発事故による全町避難が11年半ぶりに解消された年となりましたが避難指示解除は一部のところもあり故郷に帰れない人が存在するのが実際です。

東日本大震災福島第一原発事故後の



広域避難者支援の取り組み

～ ふくしま連携復興センターや相談対応アドバイザーの活動から ～

講師



伊藤 亜希子 氏（飯館村教育委員会/相双教育事務所）

武藤 幸子 氏（ふくしま連携復興センター）

遠藤 英理 氏（ふくしま連携復興センター）

グループワーク（ブレイクアウトルーム）

今年度の研修では、我々が災害復興支援に携わる思いや姿勢の原点、あるいは一人ひとりが自身の活動について振り返りができるような機会としたいと思います。

日時：令和5年2月18日（土）

13：30～16：30（13：15から入室可能）

方法：ZOOM

費用：無料

申し込み：裏面のQRコードよりお申込みください。



参加資格：災害支援に関心のある精神保健福祉士及び医療保健福祉専門職／学生の参加もOK

共催：埼玉県精神保健福祉士協会/東京精神保健福祉士協会/
千葉県精神保健福祉士協会/神奈川県精神保健福祉士協会/
群馬県精神保健福祉士会/茨城県精神保健福祉士会/
栃木県精神保健福祉士会/山梨県精神保健福祉士協会

研修終了後、ZOOMで懇親会を行います。（17：00～19：00）

「連携は夜つくられる♪」 ふるってご参加ください！

MHSW首都圏災害ネット研修

災害支援と精神保健福祉パートⅦ 申込書

二次元バーコードもしくは下記 URL からの申し込みとなります。

<https://ws.formzu.net/dist/S924730210/>



申込フォームに記載頂く内容

氏 名	
所 属 機 関	
所 属 都 県	☐ 東京都 ☐ 神奈川県 ☐ 千葉県 ☐ 埼玉県 ☐ 群馬県 ☐ 茨城県 ☐ 栃木県 ☐ 山梨県 ☐ その他
電 話 番 号	
メールアドレス	
懇親会参加	☐ 参加 ☐ 不参加

【注意事項】

- ・上記の申込用 QR コードもしくは URL から、フォームを利用してお申し込みください。
- ・研修日までに参加用 URL をお申し込みのメールアドレスに送信します。
※当日の2～3日前を予定
- ・カメラ・マイクの利用できるタブレット・パソコンから、事前に ZOOM アプリをダウンロード してください。ZOOM の操作方法についてのお問い合わせは対応できません。
- ・当日の研修会は、話題提供者はもちろん参加者にもそれぞれの思いを自由に話していただきたいので、録音録画はご遠慮ください。

【申込締切】

令和5年2月8日（水）

【問い合わせ先】 ※ お問い合わせはFAX またはメールでお願いします。

神奈川県精神保健福祉士協会 事務局

（FAX）045 - 821 - 5354

（メール）kanagawa-psw@mwd.biglobe.ne.jp